

私は虚飾を行はなかつた。
 読者をだましはしなかつた。
 さらば読者よ、命あらばまた他日。
 元気で行かう。絶望するな。
 では、失敬。

君よ、春が来るのだ。
 冬の後には春が来るのだ。
 君の上にも確かに、正しく、力強く、
 永久の春がほほえめよかし……
 僕はただそう心から祈る。

われの中學にありたる日は
 艶めく情熱になやみたり
 いかりて書物をなげすて
 ひとり校庭の草に寝ころび居しが

かなしい心に夜が明けた、
 うれしい心に夜が明けた。
 いいや、これはどうしたといふのだ？
 さてもかなしい夜の明けだ！

送 程

第76号

発行者
 群馬県立高崎商業
 高等学校図書委員会
 〒370-0041
 高崎市東貝沢町3-4
 027(361)7000

発行日
 2021年3月1日

印刷所
 社会福祉法人恵の園

新型コロナウイルス感染拡大防止に対応した図書館運営

2020年3月、突然の休校措置。
 新学期も再び休校…。

いつもと違う一年、委員会活動
 も制限しながら行いました。

来年度はビブリオバトルなど、
 今までのような活動ができること
 を祈ります。



カウンターには、公仕さん作成の仕切り版を設置。



閲覧机にも仕切り版を設置し、座席も間引きしています。

閑野 泉校長先生に

インタビュー

四年間本校の校長先生としてご尽力いただいた閑野先生。図書委員会で小講演会を企画していましたが、コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、残念ながら中止としました。

校長先生のご厚意により、委員長・副委員長が校長室にお邪魔してインタビューする機会を設けていただきました。

◎高校時代の将来の夢は？

実家はガソリンスタンドを経営しており、長男の私有家業を継ぐものだと中学校時代から思っていた。家業を継いで、お金儲けをしたいと考えていた。

◎なぜ教師を目指したのですか？

担任の先生が、「家業を継ぐなら、大学で遊んで来なさい。見聞を広めときなさい。ただし教員免許だけは取りなさい。」とアドバイスしてくれた。



大学では、会計学研究会というサークルに所属した。二年生までに日商簿記二級を取得することを目標として、後輩に教えて合格させたことが自信につながった。

サークルでの経験や教育実習で、教える楽しさや生徒が成長する姿を見て、やりがいを感じ、教師の道を目指した。

◎最初に高商に赴任した頃の印象

※校長先生は平成二年から十年間、商業科の先生として本校に勤務されていました。

利根商から異動して、「都会の学校」という印象を持った。一生懸命部活動をやる生徒が多く、理解力も高く、教えるのが楽しみだった。しかし授業では理解力があっても定着率があまり良くなかった。能力の生かし方を教えないとだめだと気づいた。その頃と比較すると、今は頑張っている部活動が多く、結果を残していると思う。ただ、少しおとなしくなった印象がある。大きな声での挨拶が少なくなったように感じる。

◎教師として大切にしてきた考えを教えてください。

商業科の教員として、生徒たちが社会人として通用する人材になって欲しいと常に考え、当たり前前のごとを当たり前前にできるようになって欲しいと思つて指導していた。

◎今まで読んだ中で影響を受けた本を教えてください。

本校の生徒に是非読んで欲しい本を三冊紹介したい。

・松下幸之助『物の見方考え方』

・内村鑑三『代表的日本人』

・小川光夫『棟梁』

人にはそれぞれ優れている部分があるが、その能力を今後どう生かしていくか？という指針となる本だと思つた。

◎座右の銘は何ですか？

「至誠一貫」

出身校である前橋商業高校の校訓。この言葉がいつも頭の中にあり、真面目にコツコツと一生懸命やっていることを心がけてきた。みなさんもぜひ高商の校訓を覚えておいてほしい。

◎コロナウイルスの流行で不安に思つたことはありませんか？

生徒の学びが止まってしまうのではないかと不安だった。

大会や検定など、生徒が努力してきた成果を発揮する機会がなくなってしまうことも心配だった。

◎高商生に身に付けて欲しい資質は何ですか？

教室に掲示してある努力目標・ス

ローガンを覚えていきますか？

「みっちり勉強、はっきり挨拶、しっかり清掃」

勉強とは、授業や検定取得だけでなく、部活動や行事を含めて学校生活すべて。挨拶は人との関係を作る上で当たり前だがとても大切なコミュニケーション。清掃は、環境を整えるという意味で非常に重要。

この三つを身に付けて卒業して欲しい。

◎高商生にひとこと

「自信」「光るもの」を持って欲しい。人と比べるのではなく、「あきらめない」「コツコツ積み重ねることができ」「挨拶ができる」「手を抜かない」など小さなことでもいい。さまざまなことにはチャレンジして「これだけは人に負けない」というものを身に付けてほしい。社会に出て困難なことがあっても、自信を持って立ち向かえると思つた。

